



# 校長室だより

第 2 0 号

令和3年8月26日(木)

大崎市立沼部小学校

校長 吉田 浩之

## 凡事徹底

夏休みに教職員で夏休み前の教育活動について、学校評価反省会を行いました。その反省会を受けて「凡事徹底」を図ることになりました。夏休み明けの沼部小職員は「凡事徹底」を合言葉にしています。

凡事徹底とは、「なんでもないような当たり前のことを徹底的に行うこと。または、当たり前のことを極めて、他人の追従を許さないこと」です。以前、ある工事現場で、「凡事徹底」の横断幕が掲げられているのを見たことがあります。工事現場では事故を起こさないことが、工事の大前提となります。工事現場だと、しっかりと整理整頓する、指差し確認を行う、声を掛け合うことなどが当たり前のことになるのでしょうか。

パナソニックの創業者、松下幸之助氏は、次のように言っています。「仕事にも知恵も大事。才能も大事。しかし、もっとも大事なことは些細と思われること、平凡と思われることも疎かにしない心掛けである。」

また、大リーグで活躍したイチロー選手は、「僕は高校生活の3年間、1日にたった10分ですが、寝る前に必ず素振りをしました。その10分の素振りを1年365日、3年間続けました。これが誰よりもやった練習です。」とオリックス当時のバッティングピッチャーに語ったそうです。究極の凡事徹底ですね。

さて、ぬまっこたちは凡事徹底ができていますでしょうか。私は、子供たちは当たり前のことをしっかりやろうとじていると感じています。掃除も丁寧にしていますし、お客さんへの挨拶もしっかりできています。当たり前のことをしっかりとやっていたから、運動会では、制約のある中で、すばらしい演技を披露できたのだと思っています。

以前に靴をそろえることについて書きました。右の写真は、夏休み明けの4年1組の靴箱です。印刷では分かりづらいかもしれませんが、かかと部分を靴箱の縁に合わせて、見事に靴がそろえられています。これこそ凡事徹底ですね。そろえられた靴を見て、気持ちいいと共感していただくとうれしいです。



前述の教職員の「凡事徹底」は、第一として、学習規範を定着させる。そのために、①次の時間の準備をさせてから休み時間にさせましょう。②授業者は、授業開始前に教室に行くようにしましょう。第二として、本をたくさん読ませる。そのために、③課題が早く終わった時など図書室に足を運ばせるようにするなどして、多読につなげましょう。第三として、基本的な生活習慣や、規範意識をもたせる。そのために、④子供たちが携行すべき名札、ハンカチ、ティッシュ等を確認、携行していない場合は、携行するよう指導しましょう。などを掲げました。教職員が率先垂範します。(携行物に関しては御家庭の協力も仰がなければなりません。よろしくをお願いします。)

前述したイチロー選手の話の続きに、「凡事徹底をやるには、目標の設定をまずは低く設け、小さな成功体験を積み重ねること。」ということもありました。

小さな成功体験を積み重ねることができるよう、子供たちへの指導に当たっていきたくと思います。